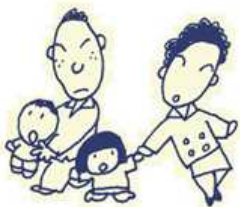


東日本・家族応援プロジェクト in 二本松 2014



期間:2014年11月10日(月)
~11月16日(日)

会場:二本松市市民交流センター
参加費:いずれの企画も無料です。

立命館大学大学院応用人間科学研究科は、2011年から10年間、毎年、東北4県(青森・岩手・宮城・福島)で東日本・家族応援プロジェクトを開催しています。家族漫画展やワークショップ・セミナーなどを通じて、みなさんが復興の物語を創っていかれる声に耳を傾けながら、witness(目撃者・証人)として存在し続けることで、エールを送れたらと願っています。

今年も二本松市の地元のNPO・ボランティアのみなさんと協力して、家族をテーマに、漫画のパネル展示、講演会、ワークショップ、セミナーを、

11月10日(月)から11月16日(日)まで、二本松市市民交流センターを会場に開催します。

どなたでもご参加いただけます。ご関心のある方は、ぜひお越しください。

主催:立命館大学大学院応用人間科学研究科

共催:NPO法人ビーンズふくしま

ふくしまの笑顔をつなぐボランティアグループ“ひらそる”

グリーンキャンパス こどものにわ

NPO法人子育て支援グループこころ

会場:二本松市市民交流センター

〒964-0917 二本松市本町二丁目3-1 (JR二本松駅前)

電話 0243-24-1215

立命館大学大学院応用人間科学研究科

〒603-8577 京都府京都市北区等持院北町56-1

(<http://www.ritsumei.ac.jp/acd/gr/gsshs/index.html>)

団士郎 家族漫画展&講演会

会期:11月10(月)13:00~11月16日(日)12:00

会場:二本松市市民交流センター フリースペース

<講演会>

「親とは、家族とはなにか」

11月14日(金)14:00~16:00 1階 多目的室

団士郎

立命館大学大学院応用人間科学研究科教授。公立の児童相談機関心理職25年を経て独立。「仕事場 D・A・N」主宰。家族療法の実践をしながら、講演やワークショップを全国で展開。漫画家としても多数作品を発表している。『不登校の解法』(文春新書)、『家族力×相談力』(文春新書)、『家族の練習問題』1~3(ホンブロック)など。



遊びのワークショップ

人形劇・おもちゃ・遊び

(土:13時 15時 日:11時 13時)



日時:11月15日(土)9:00~17:00☆2階こどもの広場

日時:11月16日(日)9:30~15:00 ☆1階多目的室

親子で好きな時に遊びに来てね。一緒に遊んで楽しい時間を過ごしたいと思っています。東京おもちゃ美術館 <http://goodtoy.org/ttm/> の協力でおもちゃと遊びスペースを設置します。人形劇もやります(上記の時間)

コーディネーター:荒木美知子氏(大阪女子短期大学幼児教育科教授)、福澤喜代恵氏(元保育士)、立命館大学の院生、ボランティアのみなさん。

こどもの発達の姿と関わり方を学ぶ

－保護者と支援者のためのグループ交流会－

日時：11月15日（土）10：00～12：00（保護者）

会場：2階 第3会議室

講師：立命館大学大学院応用人間科学研究科教授

荒木穂積氏、竹内謙彰氏、徳田完二氏

児童発達支援、放課後等デイサービスに通う保護者向け交流会

大人から見た子どもの困った姿は、実は興味深い発達の姿であることがよくあります。発達の意味や関わり方などについてお話しします。

日頃の子育ての悩みなど、気軽に話せる交流会でもあります。グループごとに助言者が入りますので相談もしていただけます。ご要望があれば、交流会後、個別相談にも応じます。

託児がありますので是非ご夫婦でご参加ください。

ご希望の方は事前予約が必要です（定員：10名）

支援者支援セミナー

「フォーカシングを用いたワークショップ」

日時：11月15日（土）13：30～15：30（支援者）

会場：2階 第3会議室

講師：立命館大学大学院応用人間科学研究科教授

徳田完二氏

内容：支援者同士が日常的に支援し合える技法を学びます

対象：何らかの対人援助に携わっている方

備考：ご希望の方は事前予約が必要です（定員：10名）

*1歳のお子さんから託児があります。

講師・助言者・コーディネーター プロフィール

荒木穂積

立命館大学産業社会学部/同大学院応用人間科学研究科教授。専門分野は、発達心理学、発達障害論。乳幼児や発達障害児の支援に取り組んでいる。東アジア（中国・ベトナム・日本）での自閉症スペクトラム児・者の親のニーズに関する国際比較調査に取り組んでいる。

徳田完二

立命館大学大学院応用人間科学研究科教授。長年にわたって児童・青年およびその保護者の相談活動に従事。現在、心理・教育相談センター長をつとめ、臨床心理士の養成に取り組んでいる。

荒木美知子

大阪女子短期大学幼児教育科教授。幼稚園教諭・保育士養成に取り組んでいる。学生といっしょに、おもちゃや絵本の制作や普及活動をすすめている。

竹内謙彰

立命館大学産業社会学部/同大学院応用人間科学研究科教授。専門分野は、児童心理学、青年心理学。発達診断法の開発や発達障害児の治療プロジェクト開発に取り組んでいる。

福澤喜代恵

保育歴40年（宇治市）の元保育士。現在、退職して元保育者でつくっている人形劇サークル「さくらんぼ」で活動。学校や保育所、老健施設や子育てサークルなど希望があればどこへでも出かける忙しい身です。

問い合わせ先・託児申込み：

NPO法人子育て支援グループこころ（担当：中野）

二本松市市民交流センター2F こども広場

TEL：0243-23-4740（FAX：同）

